

令和3年度

事業実施計画書

令和3年度事業実施計画

令和3年度は、「第2次中期運営計画」に掲げる行動計画に基づき事業を進めることを基本としますが、新型コロナウイルスの終息まで2年程度を要するとする有識者の見解を踏まえ、ウイズコロナの社会に対応した新しい「普及啓発」や「検診事業」の在り方を構築し、様々な工夫のもとに同計画に掲げる「4つの重点課題」の最終目標の達成に向けて事業を推進することといたします。

1つ目は「普及啓発事業」の集客を中心とした啓発手法を見直し、新たな効果的かつ経済的な手法を用いて、県民に対する健康情報等の提供を推進いたします。「やまがた健康フェア」の実行委員会が企画する事業に参画するほか、各種メディアやICT等を有効に活用し、がん検診の受診率向上や禁煙などのがん予防対策に関する情報を発信して参ります。

また、「がん総合相談支援事業」においても、市町村広報誌やフリーペーパー等を活用した広報を積極的に展開するほか、コロナ禍の中で感染予防対策を講じながら、各地区にピアサポーターを養成するとともに、各拠点病院の「がんサロン」にピアサポーターを派遣し「がんサロン」事業を広めて参ります。引き続き、がん総合相談支援事業の理念に基づき、がん患者やその家族を対象に支援することを柱に、県民の多くの方の利益の増進に寄与して参ります。

2つ目の「検（健）診事業」では、コロナ禍に対応するための新たな検診手順で、安心・安全な体制のもとに検診事業を推進いたします。実施主体や受診者の理解をいただきながら、施設内・外の受付時間を区切り、受診者の密を避ける対策を講じるとともに、これまでの会場ごとの実績や申込み人数を確実に把握し日程策定を行うなど、より効率的・効果的な検診を推進いたします。また、正確かつ満足度と質の高い検診サービスの提供に努めるとともに、学会・研修会へ積極的に参加し検診の精度管理と専門技術習得の証となる認定資格の取得を推進し、がん検診の事業評価を継続して実施いたします。導入から3年目となる新基幹システムのメリットを最大限に生かし、検診現場では安全かつ正確な検診の実施を徹底するほか、検診所要時間の短縮及び結果通知期間を更に短縮して参ります。また、外部有識者で構成する検診委員会や外部機関による精度管理評価に基づき、精度の維持と向上に努めて参ります。

3つ目は「収益力の強化」を図ります。持続可能な事業運営を確保するため、当該年度のセンターごと、項目ごとの目標数値を設定し進捗状況を管理するとともに、達成に向けた協議を定期的実施し、改善策を実行いたします。また、安定した収支運営の基盤を確保するため、少子高齢化に対応した今後の5つの検診センターの在り方の検討や課題を整理するほか、適正な検診料金の改定と新料金への移行が円滑に進められるようプロジェクトを推進いたします。

4つ目は「危機管理体制の強化」を図るため、ガバナンスを強化した法人運営と人材育成を推進いたします。法人運営体制の管理・監督の在り方の再検討を行うとともに、リスク対応体制を強化いたします。特に、リスクマネジメント会議及び同支部会議等で対策の検討・改善策を推進し、PDCAサイクルによる点検・見直しを行い、持続性、実効性を支える環境を整備いたします。また、個人情報管理体制を強化するため、当該年度のプライバシーマークの認定取得に向けた具体的な作業を進めて参ります。人材の育成については、職員の意識改革を進めながら、役職に応じた業務の分析・対応能力を備えた人材育成を図るとともに、働きやすい職場環境の整備に努めて参ります。

第2次中期運営計画 (令和2年度～令和4年度)

1. 策定趣旨

第1次中期運営計画では、6つの目指すべき役割と基本姿勢、8つの基本施策を計画し、県民の健康寿命の延伸に寄与するとともに、普及啓発活動を通じて健康増進及び生活習慣病の予防を積極的に推進し、県民の公衆衛生を維持・向上することを柱として事業を推進して参りました。

その結果、普及啓発事業ではマスメディアやイベント等を活用して広く情報を発信するとともに、がん総合相談支援センターの開設や若者に対するがん予防支援事業を新たに実施いたしました。また、公益法人認定に伴い会計処理規程を整理したほか、人件費をはじめとする費用抑制対策を講じ、6年連続の黒字を確保するとともに、長年の懸案であった基幹システムを更新し、安全性と正確性の強化を図り、受診者の満足度と質の高い検診サービスを提供する体制を整備いたしました。

第2次中期運営計画では、公益法人としての社会的使命、責任の重さを改めて認識し、環境変化に柔軟に対応できる体制を強化するとともに、さらに満足度と質の高い検診サービスを安定的に提供するための体制を構築することを目標に、県民の皆様の「安心未来をつくる」ために基本施策を4つに絞り、それぞれに重点課題を設けて事業を推進する。

2. 基本的な考え方

受診者さま、地域社会、当機構、それぞれの「安心未来をつくる」ため、
強固な基盤を構築する3年間

実現する「4本の基本施策」

4つの重点課題

県民の健康寿命の延伸を目的に、普及啓発活動を推進するとともに、最新の検診技術の提供及び県内検診機関の精度管理のベンチマークとして先導的な役割を担い、公益性と健全性が両立する自立した法人運営を確保し事業を展開する。

普及啓発事業

県民に対する健康情報等の提供の推進

- 山形県や地域の特色を生かしたイベントへの積極参画
- がん総合相談支援事業の充実
- 調査研究・発表の推進

主な推進組織

普及啓発活動推進WG
がん総合相談支援課

検(健)診事業

正確かつ満足度と質の高い検診サービスの提供

- 正確な検診の実施強化と結果データの正確性の確保
- 受診者満足度の更なる向上と検診の精度管理と事業評価

主な推進組織

検診精度管理対策WG

収益力強化

持続可能な事業運営の確保

- 全組織横断的な事業収入確保に向けたプロジェクト推進
- 安定的な収支運営の確保

主な推進組織

収益増強プロジェクトWG
収支管理WG

危機管理体制強化

ガバナンスを強化した法人運営と人材育成

- ガバナンスとコンプライアンスのとれた法人運営の遂行
- リスク対応マニュアル点検
- 職員の資質向上

主な推進組織

危機管理対策WG
人材育成戦略WG

施策1 普及啓発事業

重点課題1 県民に対する健康情報等の提供の推進

〈事業推進の基本的な考え方〉

- ・がん征圧月間、結核予防週間、がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン、また、山形県主催のイベント等へ積極的に参画し、広く県民に、食生活改善、生活習慣病予防や、結核・がん予防に関する知識等を広く啓発し、がん検診の受診率向上や禁煙などのがん予防策等の情報を発信する。
- ・がん総合相談支援事業においては、がん患者、がんを経験した方やその家族を対象に、ピアサポーター養成講座等を開催しピアサポーターを育成するとともに、がん患者やその家族を支援することは、不特定多数の利益の増進に寄与するものであることから、目的や実施状況は、ホームページやパンフレットの配布等により広報を行う。
また、県内5ヶ所にある検診センターに相談窓口や相談案内窓口を設置し、県内全域を対象に、面談や電話等でがんに関する医療や就労等の相談業務を行う。
- ・予防医療のレベル向上や健康づくり施策に役立つデータを提供することで、公衆衛生の向上に寄与する。具体的には、検診・検査データ集計、分析等を行い、検診実施主体等に提供するなど、有効活用に努める。
- ・外部研究機関等へ統計データ等を提供するほか、各種学会等で職員の研究発表を行い、職員のスキルの向上を図る。

〔主な内容〕

1) イベント等への参画

- ・山形県主催の「やまがた健康フェア」へ参画
【内 容】 ・実行委員として参画し、機構ブースを出展。来場者に対しがんに関するパンフレット等を配布する。また、無料骨密度測定を実施するとともに、がん検診の無料クーポン券を配布しつつ、別の手法の検討を行う。
・山形県がん総合相談支援センターブースを出展。相談コーナーを開設し、がん相談を実施する。また、基調講演を企画し、広く当該センターの周知・PRと併せ、がんについての啓発を図る。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・「やまがた健康フェア」への参画（予定） ・各種メディアやICTを有効活用した普及啓発手法の検証と実施検証

- ・各種イベント、キャンペーン等への参画（重点啓発月間：9月～10月）
【内 容】 ・全検診センターでのイベント・キャンペーンを実施するほか、自治体等が主催する地域のイベント等への協力・参画する。
・重点啓発月間である9月～10月の結核予防週間、がん征圧月間、受診率向上キャンペーンにおいて、独自の啓発イベントを企画し、普及啓発活動を実施する。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での開催方法を模索しながら、各検診センター統一テーマを設け自治体等が主催するイベントに参画、チラシ・パンフレットを4,000部配布 ・上述の参画に加え、機構独自のイベントを企画・開催

2) がん総合相談支援事業の充実

- 積極的なPR活動による認知度の向上

【内 容】 市町村広報誌、フリーペーパー等による広報を実施する。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none">庄内支部の普及を重点的に行い、ポスター、リーフレットを配布紙面でのPR（周知）以外に各種メディアの活用を検討県内5つの検診センターの地域で年1回啓発活動を実施

- 相談員（職員）のスキルアップ及び養成

【内 容】 研修等への参加および所長（医師）等によるカンファレンス実施と相談員（職員）を継続して養成し、全検診センターで対応できる体制を整備する。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none">研修会への参加及び全相談員を対象とした所長カンファレンスを月1回開催相談員の自己評価を年2回実施（9月、2月）全相談員による事例検討会を年1回開催

- ピアサポート養成事業

【内 容】 同養成講座、研修会、セミナー等を開催する。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none">ピアサポーターの活動できる体制づくりの拡大、支援を達成するため、カリキュラムに沿った養成研修を年2回実施（内容：がん基礎知識、コミュニケーションの他、アンケート調査を参考）オンラインでのサロンや個別相談体制を図り、活動の場の支援

- がんサロンの充実

【内 容】 がんサロン先進地視察・体験を実施する。

がんサロン開催（月1回）、ファシリテーター等のスキルアップを図る。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none">県立中央病院へのピアサポーター派遣の継続とそれ以外の拠点病院である置賜総合病院、新庄病院、済生館の各サロンに年1回以上ピアサポーターを派遣今年度はコロナ禍を考慮し、山形、庄内検診センターでサロンをそれぞれ年4回開催し、ピアサポーターの研修を兼ねて実施

3) 調査研究事業の推進

- 各種調査研究の積極的活動

【内 容】 検診等のデータ集計分析、情報提供および職員の研究発表の充実を図る。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none">令和2年度事業年報の発刊研究機関等からの依頼に基づきデータ提供等の協力（6団体）学会等での研究発表又は論文投稿等（6題以上）

施策2 検（健）診事業

重点課題2 正確かつ満足度と質の高い検診サービス等の提供

〈事業推進の基本的な考え方〉

- 生活習慣病の改善等による疾病の予防や、疾病の早期発見・早期治療を行う為に必要とされる健康状態の指標（データ）を把握することを目的として検（健）診を実施する。
- 希望される方は誰でも受診でき、受益の機会を一般に設けるとともに、県内5ヶ所に検診センターを設置し、検診車も整備することによって、検診の機会を県内全地域に設ける。
- 県内唯一の離島検診の実施や福祉施設における検診等、検診の機会が限られている過疎地域の住民や社会的弱者に対しても検診の機会を提供する。
- 受診者のニーズを踏まえた質の高いサービスメニューの充実、接遇の向上、検診結果の迅速化等、検診環境の整備に努める。

[主な内容]

1) 正確な検診の実施強化と結果データの正確性の確保

- 検診現場における安全・正確な検診の実施強化

【内 容】 基幹（健診）システム検証の継続した取り組みを行う。

【R3計画】

主 な 内 容
・ 法改正や更なる正確性の向上に対応するため必要なシステムの改修
・ 令和4年度から導入する新規オプション項目に関するシステムの改修

- 検体検査、読影等における精度管理の維持

【内 容】 がん検診チェックリストを踏まえた読影医師の体制整備を推進する。

【R3計画】

主 な 内 容
・ がん検診チェックリストに基づく点検実施
・ 各医師会へ認定取得の推進について依頼

2) 受診者満足度の更なる向上

- 接遇指導者を中心とした受診者に対する接遇力の向上

【内 容】 受診者アンケートに基づく、改善内容を把握し迅速に対応する。

【R3計画】

主 な 内 容
・ アンケート調査による実態調査を行い、より良い接遇を提供できるよう改善策を検討
・ 接遇に関するマニュアル作成に着手

- 検診所要時間の短縮及び改善

【内 容】 所要時間2時間以内を目標に、定期的な実態調査および改善策を実施する。

【R3計画】

主 な 内 容
・ 実態調査に基づく検査の流れの検討
・ 安全、快適な受診環境の見直し検討

- 検診結果通知期間の更なる短縮
【内 容】 結果処理期間を管理し、がん検診チェックリストに基づく20日以内の通知を原則とし、更なる期間短縮に向けた現状把握・点検・修正を実施する。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 毎月、結果通知日数を集計し、各検診センターへフィードバックの継続、管理体制の強化 繁忙期、閑散期に囚われることなく通年20日以内を確保 処理手順の点検、外部委託業者との連携を密にし、更なる短縮策を検討

3) 検診の精度管理と事業評価

- がん検診チェックリストに基づいた点検と公表
【内 容】 各検診センターにおける点検と公表、不適合項目の改善策の検討と実行。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> がん検診チェックリストに基づく点検実施 胃がん検診専門技師認定(6名取得予定) 乳房エックス線撮影技師認定(1名取得予定)

- プロセス指標に基づく評価と公表
【内 容】 各検診センターの精検受診率、陽性反応的中度等、がん検診事業評価指標値の評価。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 各検診委員会による国の指標との比較、検討 事業年報へ事業評価指標値等の掲載、ホームページへの掲載

- 外部有識者で構成する検診委員会等による精度管理
【内 容】 6つの検診委員会、県生活習慣病検診等管理指導協議会における精度管理評価・指導に基づく精度維持及び向上を図る。
(検診委員会：11月までに開催 協議会：2月以降の開催)

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 各検診委員会、県生活習慣病検診等管理指導協議会における評価、指導に基づく精度維持、向上を図る 協議会へ参加し、情報収集を図る

- 外部機関による精度管理
【内 容】 日本臨床検査技師会他5ヶ所の精度管理評価に参加する。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 日本臨床検査技師会、山形県臨床検査技師会、日本医師会、結核予防会画像評価等による精度管理評価に参加

- 精密検査受診率向上
【内 容】 がん検診における精密検査受診率向上に向けた対応を行う。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 精検受診率の高い市町村の勧奨方法を紹介するなど、受診率の向上を図る 事業所と協力し電話勧奨等により精検受診率の向上を図る

施策3 収益力強化

重点課題3 持続可能な事業運営の確保

〈事業推進の基本的な考え方〉

- ・当法人を取り巻く環境変化に柔軟に対応できる自立した法人として、持続的・安定的な事業運営を推進するため、あらゆる対策を講じる。
- ・事業収入を安定的に確保するため、経年的な受診者数等の目標数値を設定する。
- ・コスト意識の組織内浸透を図るとともに、経費節減に対する総合的な取り組みを強化し、収支均衡を確保するとともに、正味財産増減計算書における経常収支の黒字を確保する。
- ・将来の固定資産整備計画を策定し、計画的に取得・更新するとともに、検診センターの再整備や基幹システム等の更新に備えた資金積立を行う。

〔主な内容〕

1) 全組織横断的な事業収入確保に向けたプロジェクトチームによる推進

- ・全組織統一した事業展開

【内 容】 事業方針を決定し、具体的取組を推進し定期的な進捗管理の実施
【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・事業収入確保に向けた3か年計画の策定、実施 ・収支管理WGと連携し収支状況を把握しながらの事業展開

- ・受診者数等の数値目標の設定

【内 容】 センターごと、項目ごとの目標数値を設定し、進捗状況を管理するとともに達成に向けた協議を定期的実施する。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・検診センターごと、項目ごとの目標数値の設定 ・目標数値達成に向けた進捗管理の徹底

- ・全国健康保険協会管掌生活習慣病予防健診の推進

【内 容】 受診勧奨委託契約に基づく未受診実施主体への勧奨の徹底。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・検診センターごとに、事業所数や勧奨方法等の目標設定、実施 ・年度の事業評価を確実にを行い、次年度へ反映

- ・効果的な手法による未受診者への事後フォローの実施

【内 容】 迅速な事後フォローによる受診率向上を図る。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・検診センターごと世帯調査データを有効に活用し未検者に受診勧奨を実施

- ・受診者のリピート率の向上

【内 容】 継続受診勧奨の実施及び魅力のある検診の提供によるリピーターの確保。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業所に対し冬期間（1～3月）に次年度の検診日程の提示、受診の確保

- 受診者ニーズを踏まえた検診項目の充実
【内 容】 CT検査及び胃内視鏡検査等の新たな項目の導入に向けた整理検討。
【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に変更する人間ドック項目に係る基幹システムの改修、周知 令和4年度に導入するオプション項目の要綱の策定、基幹システムの改修、周知 更なる検査項目充実の為の情報収集

2) 安定的な収支運営確保

- 5つの検診センターの在り方に関する整理、検討
【内 容】 業務の集約や分散、組織（配置）の見直し等、多方面にわたる分析・検討を行い、検診センターの在り方（役割）等を整理する。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 拠点再編等について方向性と規模、分掌事務の検討 最上検診センター改築整備及び北村山地区の検診センター建設検討とも連携し、整理

- 最上検診センター改築整備基本計画策定
【内 容】 令和6年度の開業を目指し、整備計画の策定、業者選定等を進める。
【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 整備計画及び仮（々）設計の策定等 整備費用の概算額の算定等

- 給与制度の見直しの検討
【内 容】 公益法人としての適切な給与制度の検討、見直しを図る。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 類似団体の調査、問題点の洗い出し 専門家のアドバイスによる提案 適正な人件費率の算定

- 予算編成手法の検討、実施
【内 容】 予算要求シーリング等の要求手法の実施に向けた検討を進める。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> シーリング導入1年目の課題洗い出し、2年目への反映 全件査定方法の整理、取りまとめ

- 検診料金の改定に向けた整理
【内 容】 今後5年間の人件費のシミュレーションおよび固定資産整備計画等を策定し、多方面にわたる分析を行ったうえで適正な検診料金を算定、令和3年度の改定を目指す。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度改定する検診料金の各実施主体へのアナウンスと基幹システムへの登録、確認

- 固定資産等の計画的な取得、更新

【内 容】 長期使用を基本とした検診機器等の適切な更新整備を行う。

【R3計画】

主 　　な 　　内 　　容
<ul style="list-style-type: none"> • 策定した固定資産整備計画の適正な運用と突発的要因による調整（随時）

- 業務の外部委託の推進

【内 容】 確実に効果が認められる業務を選定し、導入に向けた検討を進める。

【R3計画】

主 　　な 　　内 　　容
<ul style="list-style-type: none"> • 新たな外部委託可能業務の洗い出し • 既に外部委託を行っている業務の効果検証

施策4 危機管理体制強化

重点課題4 ガバナンスを強化した法人運営と人材育成

〈事業推進の基本的な考え方〉

- ・ガバナンス（企業統治）を強化するため、コンプライアンスを維持・改善し、さらには生産性を向上させるための具体的な管理体制を整備し、法人運営の透明性を確保するとともに、当法人の社会的な価値を高める。
- ・公益性と健全性が両立する自立した法人運営を図る。
- ・個人情報を取扱う事業者として、内部研修、内部監査を強化し厳格な保護管理体制を構築する。
- ・職員の意識改革を進めながら、役職に応じた業務の分析・対応能力を備えた人材の育成を図るとともに、働きやすい職場環境の整備を行う。
- ・同一労働同一賃金に対する対策を講じるとともに、ワークライフバランスの実現に向けた取り組みを強化し、働き方改革を推進する。

〔主な内容〕

1) ガバナンスの強化

- ・法人運営体制の管理・監督の在り方の再検討

【内 容】 管理者会議及び役職員にリスク情報が迅速に伝達できるよう、報告事項の充実及び報告プロセスを再整備し、組織末端までの情報共有及び再発防止策等の周知徹底を図る。

【R3計画】

主 な 内 容
・就業規則（行動規範、倫理規定等の導入）の見直し

- ・リスク対応体制の強化

【内 容】 リスクマネジメント会議及び同支部会議等で対策を検討・改善策を推進し、PDCAサイクルによる点検・見直しを行うこととし、持続性、実効性を支える環境の強化を図る。

【R3計画】

主 な 内 容
・リスクレベル等を含めた管理規程の見直し
・リスクマネジメント会議及び同支部会議等の定期開催
・事故・トラブル情報の共有方法、トラブル対応策の点検・見直し

2) 個人情報管理体制の強化

- ・全職員への教育の徹底

【内 容】 個人情報管理に関する教育の定期的な実施

【R3計画】

主 な 内 容
・職員全体研修において個人情報保護に関する研修実施

- ・プライバシーマークの取得

【内 容】 令和2年度中に、個人情報保護マネジメントシステムを構築するとともに、PDCAサイクルに基づいた運用を確立し、令和3年度の認定取得を目指す。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報マネジメントシステム（PMS）運用開始（点検と改善） ・ プライバシーマーク取得申請～取得（11月）

- ・ 検診結果データの取扱い

【内 容】 検診結果の確実な納品及び受領書による記録管理の徹底と、結果データ修正の履歴記録及び修正手続の厳格化を図る。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ PMS運用による検診結果納品に関する管理体制の強化 記録管理の徹底 ・ 運用状況の点検と改善

3) 人材育成

- ・ 中堅・若手職員の育成

【内 容】 人材育成計画を策定し、次世代を担う職員を育成する。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成計画の骨子策定（方針、手段、対象） ・ 計画に基づく育成推進

- ・ 研修会・学会への積極参加

【内 容】 職員のスキルアップや単位取得に繋がる研修会・学会等への積極的参加を促す。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍において、新たな開催様式が取り入れられる中、積極的かつ有効的な参加の推進 ・ 継続的な派遣計画の策定、単位取得計画の策定

- ・ 職員の意識改革

【内 容】 確認漏れ、ルール違反等の職務怠慢及び独断等による事故等の防止策の策定。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故防止策マニュアルの点検、見直し ・ 職員全体研修での再周知及び教育を実施

4) その他

- ・ 法令改革等に伴う職員の働き方の見直し

【内 容】 同一労働同一賃金、非正規職員の処遇改善、在り方の整理を行う。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一労働同一賃金、非正規職員の処遇改善に関する論点の整理、改善案の検討

- ・ 大規模災害時の対応マニュアルの策定

【内 容】 水害等の避難計画の策定。

【R3計画】

主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 蔵王山噴火による融雪型洪水に対する対策の推進 ・ 各検診センターの水害、地震等の対応マニュアルの整理、策定

各種検診事業・受託事務計画人員

(単位：人)

検診・検査項目	2021年度 計 画	2020年度 決算見込	増減	山形検診センター		庄内検診センター		最上検診センター		米沢検診センター		南陽検診センター			
				計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込		
特 定 健 康 診 査	54,066	51,434	2,632	18,556	16,960	15,250	14,934	5,785	5,540	5,075	4,515	9,400	9,485		
特 定 保 健 指 導	4,090	3,863	227	1,410	1,250	780	760	940	940	460	430	500	483		
胃がん検診	(単+ド+全)	39,663	38,688	975	15,278	14,687	9,175	8,953	3,325	3,309	4,900	4,724	6,985	7,015	
		88,645	86,292	2,353	27,200	26,037	21,880	21,379	12,630	12,319	10,790	10,602	16,145	15,955	
大腸がん検診	(単+ド+全)	64,442	62,424	2,018	23,592	22,217	15,955	15,532	6,215	6,180	7,520	7,155	11,160	11,340	
		130,019	126,625	3,394	40,664	38,710	33,305	32,511	18,375	18,166	14,980	14,597	22,695	22,641	
子宮頸がん検診	細胞診	17,381	17,200	181	4,636	4,534	4,100	4,261	1,850	1,833	2,500	2,267	4,295	4,305	
	(単+ド+全)	34,307	33,591	716	10,737	10,210	8,360	8,563	3,650	3,588	4,280	4,045	7,280	7,185	
	HPV併用	555	986	△ 431	205	220	20	23	325	738	0	0	5	5	
	(単+ド)	1,508	2,326	△ 818	498	466	25	25	980	1,829	0	0	5	6	
乳がん検診	マンモ単	14,664	13,621	1,043	3,049	2,886	1,780	1,667	2,460	2,893	2,560	2,348	4,815	3,827	
	(単+ド+全)	31,032	29,189	1,843	8,857	8,375	4,490	4,278	5,510	6,455	4,195	3,979	7,980	6,102	
	併 用	2,185	3,130	△ 945	920	825	1,265	1,320	0	0	0	0	0	985	
	(単+ド)	3,759	5,413	△ 1,654	1,859	1,724	1,900	1,939	0	0	0	0	0	1,750	
	視・触診	0	9	△ 9	0	5	0	4	0	0	0	0	0	0	
	(単+ド)	0	15	△ 15	0	6	0	9	0	0	0	0	0	0	
	乳房超音波	844	665	179	389	342	75	56	250	195	50	47	80	25	
個 別 (X線)	15	13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	15	13		
呼 吸 器 検 診	肺がん検診	X 線	54,672	52,336	2,336	19,962	18,449	14,900	14,373	7,060	6,988	4,160	3,831	8,590	8,695
		(単+ド)	85,283	81,877	3,406	29,648	27,663	22,925	22,087	13,450	13,320	5,915	5,560	13,345	13,247
	喀 痰	(単+ド)	2,064	1,931	133	944	879	310	279	270	246	180	164	360	363
		(単+ド)	2,642	2,446	196	1,212	1,100	350	319	455	407	190	174	435	446
結核検診	X 線	22,099	22,225	△ 126	13,834	13,809	2,670	2,858	1,195	1,096	2,590	2,635	1,810	1,827	
	(単+定+ド+全)	106,082	105,612	470	37,732	37,343	23,995	24,008	12,255	12,109	16,450	16,501	15,650	15,651	
人 間 ド ッ ク	34,005	32,767	1,238	11,995	11,368	8,440	8,114	6,680	6,605	1,990	1,960	4,900	4,720		
全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診	35,594	35,123	471	6,164	5,994	10,130	10,029	6,000	5,900	5,900	5,900	7,400	7,300		
腹部超音波検査	(単+全)	32,585	31,330	1,255	10,950	10,380	6,870	6,342	6,155	5,933	3,600	3,600	5,010	5,075	
	(単+全)	33,541	32,286	1,255	11,146	10,576	7,095	6,564	6,355	6,133	3,770	3,774	5,175	5,239	
一 般 検 査	定 健	A 健診	53,397	52,971	426	19,127	19,127	13,535	13,416	5,495	5,495	8,015	8,011	7,225	6,922
		B 健診	11,804	10,876	928	6,549	5,919	1,970	1,829	850	850	1,660	1,600	775	678
	その他 (延べ件)	542,973	528,978	13,995	207,102	195,586	116,030	116,840	61,255	58,776	89,521	89,536	69,065	68,240	
学 校 検 診 (延べ件)	44,789	35,231	9,558	4,604	4,604	13,500	14,796	5,775	5,380	14,030	7,347	6,880	3,104		
前立腺がん検診	20,161	19,185	976	6,411	5,816	6,835	6,482	2,615	2,555	1,320	1,312	2,980	3,020		
骨密度測定	US	12,429	12,114	315	564	373	5,910	5,820	2,285	2,258	1,110	1,108	2,560	2,555	
	DXA	2,519	2,284	235	2,519	2,284	-	-	-	-	-	-	-	-	
肝 炎 ウ イ ル ス 検 診	4,081	4,446	△ 365	1,366	1,732	640	645	695	689	280	280	1,100	1,100		
受付問診等	件	146,672	132,231	14,441	74,979	68,119	28,492	27,704	15,176	15,189	9,080	5,236	18,945	15,983	
料金徴収	件	26,760	25,924	836	7,779	6,097	8,781	8,162	3,975	4,032	0	1	6,225	7,632	

(注1) 単=単独検診 定=定期健康診断 ド=人間ドック 全=全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診
(注2) 上記各種検診には、離島や過疎地における出張検診、社会福祉施設等の健康診断を含む

各種検診事業収入計画

(単位：千円)

検診・検査項目	2021年度 計 画	2020年度 決算見込	増減	山形検診センター		庄内検診センター		最上検診センター		米沢検診センター		南陽検診センター	
				計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込
特 定 健 康 診 査	392,745	372,996	19,749	134,980	123,574	110,671	108,134	41,878	40,352	37,052	33,009	68,164	67,927
特 定 保 健 指 導	53,872	49,411	4,461	17,768	16,228	10,149	9,856	13,046	12,867	4,181	3,919	8,728	6,541
胃 が ん 検 診	184,675	180,315	4,360	71,515	68,838	42,754	41,776	15,552	15,480	22,582	21,785	32,272	32,436
大 腸 が ん 検 診	103,107	100,178	2,929	37,747	35,547	25,528	24,851	9,944	9,888	12,032	11,448	17,856	18,444
子 宮 頸 が ん 検 診	73,409	75,709	△ 2,300	19,979	19,676	16,540	17,205	9,675	12,505	10,000	9,068	17,215	17,255
乳 が ん 検 診	63,354	64,391	△ 1,037	16,988	15,756	13,390	13,258	8,770	10,048	8,270	7,592	15,936	17,737
呼 吸 器 検 診	81,925	79,346	2,579	34,713	32,872	17,880	17,510	9,665	9,453	7,303	6,954	12,364	12,557
人 間 ド ッ ク	686,485	668,883	17,602	249,172	237,411	165,213	159,550	131,298	134,218	40,615	40,130	100,187	97,574
全国健康保険協会管掌健康保険 生活習慣病予防健診	565,083	557,052	8,031	96,704	93,925	157,935	156,365	95,938	93,426	97,545	97,619	116,961	115,717
腹 部 超 音 波 検 査	129,006	123,890	5,116	43,800	41,295	26,766	24,702	24,184	23,361	14,400	14,400	19,856	20,132
一 般 検 査	626,626	614,208	12,418	232,445	227,065	151,082	148,096	69,542	68,278	93,736	93,647	79,821	77,122
学 校 検 診	24,415	21,093	3,322	2,792	2,792	6,365	6,575	4,240	4,005	6,035	4,585	4,983	3,136
前 立 腺 が ん 検 診	44,354	42,206	2,148	14,104	12,795	15,037	14,260	5,753	5,621	2,904	2,886	6,556	6,644
骨 密 度 測 定	14,977	14,183	794	5,489	4,866	4,728	4,597	1,824	1,802	888	886	2,048	2,032
肝 炎 ウ イ ル ス 検 診	11,727	12,785	△ 1,058	3,931	4,993	1,845	1,859	2,005	1,988	788	788	3,158	3,157
受 託 料 収 入	50,620	49,958	662	28,711	28,772	9,248	9,107	3,860	3,862	2,408	1,919	6,393	6,298
合 計	3,106,380	3,026,604	79,776	1,010,838	966,405	775,131	757,701	447,174	447,154	360,739	350,635	512,498	504,709

(注1) 千円未満切り捨て

法人運営等

1 役員会

- ・理事会 年3回、評議員会 年1回、監査 年1回
- ・役員等 評議員8名 理事11名 監事2名 顧問2名

2 職種別職員数 (令和3年4月1日)

※下段()は、前年度の人数

職 種	事務・業務員 職	診療放射線 技師	保健師	看護師	管理栄養士	臨床検査 技師	細胞検査士	合 計
正規職員	74人	28人	17人	38人	5人	27人	2人	191人
	(73人)	(27人)	(16人)	(37人)	(5人)	(27人)	(2人)	(187人)
再雇用職員	5人	1人	-	-	-	6人	1人	13人
	(4人)	(1人)	-	-	-	(6人)	(1人)	(12人)
嘱託職員	87人	1人	1人	21人	-	6人	-	116人
	(83人)	(1人)	(2人)	(23人)	-	(5人)	-	(114人)
合 計	166人	30人	18人	59人	5人	39人	3人	320人
	(160人)	(29人)	(18人)	(60人)	(5人)	(38人)	(3人)	(313人)

※役員及び機構医師14名は含めず記載。嘱託職員(上段)は、年度内の雇用予定数を記載。

正規職員数には2月28日現在の未補充分も含んでおります。

令和3年度
収 支 予 算 書

自 令和3年 4月 1日

至 令和4年 3月 31日

収 支 予 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	2,687	4,323	△ 1,636	
1 基本財産受取利息	2,687	4,323	△ 1,636	
② 特定資産運用益	2,223	2,062	161	
1 特定資産受取利息	2,223	2,062	161	
2 特定資産受取配当金	0	0	0	
③ 事業収益	3,109,738	3,189,464	△ 79,726	
1 検診事業収益	3,059,118	3,133,269	△ 74,151	
(内訳) 1) 特定健康診査収益	668,410	663,071	5,339	
2) 特定保健指導収益	53,872	49,085	4,787	
3) 人間ドック収益	832,102	846,258	△ 14,156	
4) 協会けんぽ健診受託事業収益	613,180	608,994	4,186	
5) 一般検査収益	669,453	762,831	△ 93,378	
6) 結核・がん等単独検診収益	181,121	175,223	5,898	
7) 学校検診収益	40,980	27,807	13,173	
2 受託料収益	50,620	56,195	△ 5,575	
④ 受取補助金等	15,687	15,707	△ 20	
1 受取地方公共団体補助金	155	175	△ 20	
2 受取民間助成金	350	350	0	
3 指定からの受取補助金等振替額	15,182	15,182	0	
⑤ 受取負担金	454	0	454	
1 受取負担金	454	0	454	
⑥ 受取寄付金	2,432	2,532	△ 100	
1 募金収益	2,080	2,180	△ 100	
2 指定からの受取寄付金振替額	352	352	0	
⑦ 雑収益	828	828	0	
1 受取利息配当金	3	3	0	
2 雑収益	825	825	0	
経常収益計	3,134,049	3,214,916	△ 80,867	
(2) 経常費用				
① 事業費	3,271,523	3,178,402	93,121	
1 役員報酬	4,526	4,596	△ 70	
2 職員給与	1,441,068	1,385,060	56,008	
3 賞与引当金繰入額	94,499	92,790	1,709	
4 医師報酬	101,083	103,235	△ 2,152	
5 賃金	95,892	91,792	4,100	
6 法定福利費	249,879	240,589	9,290	
7 福利厚生費	11,693	12,637	△ 944	
8 退職給付費用	94,493	90,191	4,302	
9 検診材料費	134,640	134,643	△ 3	
10 会議費	5,748	5,808	△ 60	
11 旅費交通費	2,873	2,880	△ 7	
12 通信運搬費	46,713	44,433	2,280	
13 消耗備品費	892	715	177	
14 消耗品費	26,716	27,446	△ 730	
15 保守料	26,984	16,669	10,315	
16 修繕費	30,657	34,621	△ 3,964	
17 車両費	4,339	4,220	119	
18 工事費	110	268	△ 158	
19 新聞図書費	1,643	1,902	△ 259	
20 印刷製本費	26,650	23,313	3,337	
21 燃料費	16,781	16,781	0	
22 水道光熱費	30,790	30,790	0	
23 賃借料	31,141	28,318	2,823	
24 保険料	3,600	2,797	803	

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
25 謝 金	301	347	△ 46	
26 租 税 公 課 金	13,269	12,532	737	
27 負 担 金	2,575	2,601	△ 26	
28 普 及 宣 伝 費	2,394	3,284	△ 890	
29 委 託 費	454,652	443,011	11,641	
30 補 助 金	3,500	4,000	△ 500	
31 研 修 費	4,577	4,320	257	
32 活 動 助 成 費	1,470	1,470	0	
33 交 際 費	1,439	1,436	3	
34 食 糧 費	4,366	12,804	△ 8,438	
35 被 服 費	36,979	23,916	13,063	
36 支 払 手 数 料	2,713	2,394	319	
37 雑 費	100	541	△ 441	
38 減 価 償 却 費	259,778	269,252	△ 9,474	
② 管理費	35,386	36,514	△ 1,128	
1 役 員 報 酬	3,875	3,875	0	
2 職 員 給 与	16,949	17,453	△ 504	
3 賞 与 引 当 金 繰 入 額	1,163	1,183	△ 20	
4 賃 金	114	114	0	
5 法 定 福 利 費	3,818	3,820	△ 2	
6 福 利 厚 生 費	74	56	18	
7 退 職 給 付 費 用	1,103	1,188	△ 85	
8 会 議 費	560	560	0	
9 旅 費 交 通 費	82	95	△ 13	
10 通 信 運 搬 費	317	309	8	
11 消 耗 品 費	80	43	37	
12 保 守 料	135	148	△ 13	
13 新 聞 図 書 費	130	142	△ 12	
14 印 刷 製 本 費	319	312	7	
15 水 道 光 熱 費	2,280	2,280	0	
16 賃 借 料	33	33	0	
17 保 險 料	130	134	△ 4	
18 租 税 公 課	207	197	10	
19 委 託 費	539	539	0	
20 研 修 費	110	80	30	
21 交 際 費	11	7	4	
22 支 払 手 数 料	288	211	77	
23 減 価 償 却 費	3,069	3,735	△ 666	
経 常 費 用 計	3,306,909	3,214,916	91,993	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 172,860	0	△ 172,860	
評 価 損 益 等 計	0	0	0	
当 期 経 常 増 減 額	△ 172,860	0	△ 172,860	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経 常 外 収 益 計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損	2	2	0	
1 車 両 運 搬 具 売 却 損	1	1	0	
2 器 具 備 品 除 却 損	1	1	0	
経 常 外 費 用 計	2	2	0	
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 2	△ 2	0	
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 172,862	△ 2	△ 172,860	
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	5,534,500	5,625,527	△ 91,027	
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	5,361,638	5,625,525	△ 263,887	
II. 指定正味財産増減の部				
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 15,534	△ 15,534	0	
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 15,534	△ 15,534	0	
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	255,137	270,670	△ 15,533	
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	239,603	255,136	△ 15,533	
III. 正味財産期末残高	5,601,241	5,880,661	△ 279,420	

収支予算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	2,687	0		2,687
1 基本財産受取利息	2,687	0		2,687
② 特定資産運用益	2,223	0		2,223
1 特定資産受取利息	2,223	0		2,223
2 特定資産受取配当金	0	0		0
③ 事業収益	3,074,663	35,075		3,109,738
1 検診事業収益	3,024,615	34,503		3,059,118
(内訳) 1) 特定健康診査収益	660,857	7,553		668,410
2) 特定保健指導収益	53,263	609		53,872
3) 人間ドック収益	822,699	9,403		832,102
4) 協会けんぽ健診受託事業収益	606,251	6,929		613,180
5) 一般検査収益	661,954	7,499		669,453
6) 結核・がん等単独検診収益	179,074	2,047		181,121
7) 学校検診収益	40,517	463		40,980
2 受託料収益	50,048	572		50,620
④ 受取補助金等	15,383	304		15,687
1 受取地方公共団体補助金	155	0		155
2 受取民間助成金	350	0		350
3 指定からの受取補助金等振替額	14,878	304		15,182
⑤ 受取負担金	454	0		454
1 受取負担金	454	0		454
⑥ 受取寄付金	2,425	7		2,432
1 募金収益	2,080	0		2,080
2 指定からの受取寄付金振替額	345	7		352
⑦ 雑収益	828	0		828
1 受取利息配当金	3	0		3
2 雑収益	825	0		825
経常収益計	3,098,663	35,386	0	3,134,049
(2) 経常費用				
① 事業費	3,271,523	0		3,271,523
1 役員報酬	4,526	0		4,526
2 職員給与	1,441,068	0		1,441,068
3 賞与引当金繰入額	94,499	0		94,499
4 医師報酬	101,083	0		101,083
5 賃金	95,892	0		95,892
6 法定福利費	249,879	0		249,879
7 福利厚生費	11,693	0		11,693
8 退職給付費用	94,493	0		94,493
9 検診材料費	134,640	0		134,640
10 会議費	5,748	0		5,748
11 旅費交通費	2,873	0		2,873
12 通信運搬費	46,713	0		46,713
13 消耗備品費	892	0		892
14 消耗品費	26,716	0		26,716
15 保守料	26,984	0		26,984
16 修繕費	30,657	0		30,657
17 車両費	4,339	0		4,339
18 工事費	110	0		110
19 新聞図書費	1,643	0		1,643
20 印刷製本費	26,650	0		26,650
21 燃料費	16,781	0		16,781
22 水道光熱費	30,790	0		30,790
23 賃借料	31,141	0		31,141
24 保険料	3,600	0		3,600

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
25 謝 金	301	0		301
26 租 税 公 課	13,269	0		13,269
27 負 担 金	2,575	0		2,575
28 普 及 宣 伝 費	2,394	0		2,394
29 委 託 費	454,652	0		454,652
30 補 助 金	3,500	0		3,500
31 研 修 費	4,577	0		4,577
32 活 動 助 成 費	1,470	0		1,470
33 交 際 費	1,439	0		1,439
34 食 糧 費	4,366	0		4,366
35 被 服 費	36,979	0		36,979
36 支 払 手 数 料	2,713	0		2,713
37 雑 費	100	0		100
38 減 価 償 却 費	259,778	0		259,778
② 管理費	0	35,386		35,386
1 役 員 報 酬	0	3,875		3,875
2 職 員 給 与	0	16,949		16,949
3 賞 与 引 当 金 繰 入 額	0	1,163		1,163
4 貸 金	0	114		114
5 法 定 福 利 費	0	3,818		3,818
6 福 利 厚 生 費	0	74		74
7 退 職 給 付 費 用	0	1,103		1,103
8 会 議 費	0	560		560
9 旅 費 交 通 費	0	82		82
10 通 信 運 搬 費	0	317		317
11 消 耗 品 費	0	80		80
12 保 守 料	0	135		135
13 新 聞 図 書 費	0	130		130
14 印 刷 製 本 費	0	319		319
15 水 道 光 熱 費	0	2,280		2,280
16 賃 借 料	0	33		33
17 保 險 料	0	130		130
18 租 税 公 課	0	207		207
19 委 託 費	0	539		539
20 研 修 費	0	110		110
21 交 際 費	0	11		11
22 支 払 手 数 料	0	288		288
23 減 価 償 却 費	0	3,069		3,069
経 常 費 用 計	3,271,523	35,386	0	3,306,909
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 172,860	0	0	△ 172,860
評 価 損 益 等 計	0	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△ 172,860	0	0	△ 172,860
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損	2	0		2
1 車 両 運 搬 具 売 却 損	1	0		1
2 器 具 備 品 除 却 損	1	0		1
経 常 外 費 用 計	2	0	0	2
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 2	0	0	△ 2
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 172,862	0	0	△ 172,862
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	5,474,747	59,753	0	5,534,500
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	5,301,885	59,753	0	5,361,638
II. 指定正味財産増減の部				
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 15,223	△ 311	0	△ 15,534
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 15,223	△ 311	0	△ 15,534
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	250,510	4,627	0	255,137
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	235,287	4,316	0	239,603
III. 正味財産期末残高	5,537,172	64,069	0	5,601,241